

◇あゆネット講演会 令和5年3月11日 スカイワードあさひ

【愛知県が取り組むSDGs（持続可能な開発目標）】



講師 近藤 博 様

（愛知県庁政策企画局
企画調整部企画課 担当課長）

愛知県は、2019年に内閣府から「SDGs未来都市」に選定され、取り組みを推進しています。昨今ではSDGsバッジを胸元につけて、颯爽とまちを歩いている人の姿がよく見られるようになり、認知度の高まりが感じられます。

講師からは貧困や飢餓の根絶、健康と福祉、ジェンダー平等、エネルギー、気候変動、まちづくり等…17の持続可能な開発目標に関する愛知県の取り組みや個人レベルでの取り組みについて説明があり、ボリューム満点の90分でした。

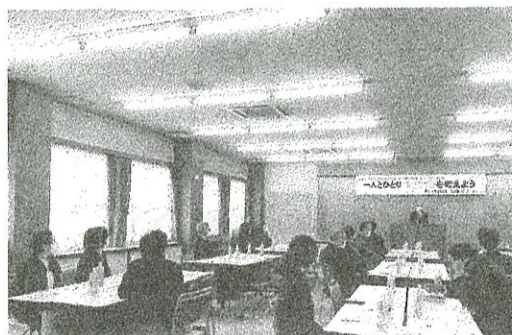
SDGsというと難しく考えがちですが、特に「わたしたちにできること」の具体的な説明は、非常に身近に感じました。節水を心がけること、テレワークの活用、多様性を認め合う、地域行事に積極的に参加、食品ロス削減、節電、エコバックやマイボトルの持参等、私たち一人一人の取り組みが全てのゴールにつながっていることを再確認。活発な意見や質疑からも、誰もが関心を持つテーマであると実感しました。

SDGs達成には社会全体で取り組むことが不可欠ですが「1人でも多くのひとが自分事としてとらえ、具体的に実践することが何より重要！ 2030年のゴールを目指し、取り組めることをひとつでも増やしていこう！」そんな思いを強くしたあゆネット講演会でした。

（芦原 美佳子）

あゆネット交流会（勉強会）

令和4年11月26日（土）



講師

三浦庄三様

（人権擁護委員）

尾張旭市商工会館において人権擁護委員 三浦庄三様をお招きして勉強会が開かれました。

テーマは「一人ひとり 多様性を考えよう」でした。

尾張旭市には9名の委員が任命されているそうです。相談を受けたら調査をして法務局に届け出る。

大変な労力（時間）のいる仕事ではないでしょうか。

人権とは人の多様性・相違点を認め合い、「常識、普通、あたりまえ」を押し付ける事もない関係を築き、まずは挨拶からと言われました。

わかっている中々崩せないのが「あたりまえ」の概念です。言葉にして勉強できた事がとても良かったです。

（篠田 すみ子）

【令和5年度 前期活動予定】

★5月23日～31日 あさひ健康フェスタ ポスター展示

★5月27日 あゆネット総会

★6月20日～29日 ポスター展示

★6月 あゆネットセミナー（詳細未定）

イトーヨーカドー

スカイワードあさひ

市役所ロビー

「あゆネット」は、尾張旭市と協働で男女共同参画社会を推進しているボランティアグループです。

セミナーやワークショップなどを通して社会の役に立つことを学び、より良い社会をめざして着実に「歩む（あゆむ）」あゆネットです。

★会員募集 年会費 1,000 円

《編集後記》

3月8日の「国際女性デー」に合わせ、市役所ロビーの壁いっぱいミモザの花が飾られました。華やかな黄色い花に足を止める人も多く見られました。

展示をきっかけに市民の方が「国際女性デー」に関心を持つきっかけになったと、うれしく拝見しました。

編集・発行 尾張旭市男女共同参画社会推進ボランティア「あゆネット」

編集協力 尾張旭市市民生活部多様性推進課 TEL(0561)76-8125 tayoseisuishin@city.owariasahi.lg.jp

尾張旭市市民活動支援センター TEL(0561)51-2878 katudoushien@city.owariasahi.lg.jp